

稔りの風



令和7年8月26日



校訓 公正 明朗 剛健

妹背牛町立妹背牛中学校 学校だより

NO. 6

夢の舞台へ駆けあがる！

校長 渡邊 現

——この場合の「夢」とは、何と言い換えられますか？——

- ・理想 → こうなったら完ぺきに近い、実現したいというイメージを表している
- ・志 → 高く持っている理想を表している
- ・憧れ → 他人事としてしかとらえられないほどの高い対象を表している
- ・希望 → やればできるはずと期待している未来を表している
- ・目標 → 到達したい具体的なゴールを表している
- ・願い → 心から望んでいることを表している

概ねこのようです。なるほど「夢の舞台」の捉え方とは、実は、目指し方によってその「位置」には人それぞれに違いがあるようです。

この夏も、妹背牛中学校の生徒は躍動しました。たくさんの伝達表彰も行うことができました。伝達表彰の時に、私は、生徒に向けてこのように伝えました。「伝達表彰を受けたみなさん、改めて、おめでとうございます。頑張ったことだけでとどまらず、こうして結果で表すことができた。このことは、私は大変価値あることだと、思っています。表彰されたけれども、望む結果に到達したのか、実はそれぞれあるとは思いますが、悔しい気持ちもあるかもしれません。でも、この表彰には、あなたこそ当然表彰されるべきものである、という敬意を有しているのです。ですので、表彰された皆さん、改めて、おめでとうございます。誇りをもってください。」

夏休みに行われた今年の北海道中学校バレーボール大会は、深川市総合体育館と妹背牛町総合体育館の2会場で行われました。7月31日(木)から8月2日(土)までの3日間、全道各地で選ばれたチーム(男子17チーム、女子18チーム)がこの地に集まりました。妹背牛中学校は、練習会場校となったので、本校の体育館では出場する全道各地の男子チームが最終調整の練習に励んでいました。



生徒玄関正面にある「夢劇場」

今年は第55回大会でした。校舎の中にある「夢劇場」には、昭和57年の第12回、昭和58年の第13回、昭和59年の第14回、それぞれでの中学校バレーボール大会で妹背牛中学校がみごと全国大会に出場した様子も紹介しています。

北海道中学校バレーボール大会は、それから40回以上の歴史を積み重ねています。

妹背牛中学校がバレーボールのあこがれの中学校であったこと。いまでもこうして、夢劇場に刻まれています。

9月の予定

学校祭や前期の期末テストなど、学年の半が終わる節目の時期です。振り返って次へ。

1	月	学校祭特別日課（～5日）	6時間授業	17	水		6時間授業
2	火		6時間授業	18	木	前期期末テスト①	4時間授業
3	水		6時間授業	19	金	前期期末テスト②、生徒会活動日、町学校作品展（～25日）	6時間授業
4	木	SC	6時間授業	20	土	滝川高校体験入学、秋季バスケット大会	
5	金	学校祭前日準備	6時間授業	21	日	秋季バスケット大会	
6	土	第78回学校祭	6時間授業	22	月	交通安全街頭指導	5時間授業
7	日			23	火	秋分の日	
8	月	振替休業		24	水	交通安全街頭指導	6時間授業
9	火	SC	5時間授業	25	木		6時間授業
10	水	3年生学力テスト（総合A）	6時間授業	26	金	交通安全街頭指導	6時間授業
11	木		6時間授業	27	土		
12	金		6時間授業	28	日		
13	土	バレー新人戦		29	月		5時間授業
14	日			30	火	SC	6時間授業
15	月	敬老の日、テスト前部活動中止（～18日）					
16	火		6時間授業				

*SCはスクールカウンセラー面談日です

【発揮する】夏休み～自分のよさを見つめて～ 夏休み学習会



学習会に参加した 3年 さん（7月29日）

今日は数学の学力テストを解きます。夏休みの学習会で宿題をなくします！今は、ペースとかがいい感じです。8月21日の私、計画的に進める力がついていていると思います！



8月7日(金)

PTA研修委員会主催で「ソーセージ」の加工実習を行いました。本格的なソーセージを「作る」を体験できた今回。楽しくて魅力的な研修会でした！

【吹奏楽部】もせうし町民まつり 〈オープニング演奏〉



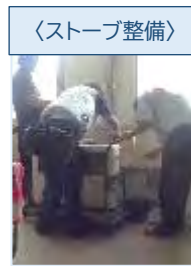
8月3日(日)

今年も「町民まつりらしい」夏真っ盛りの快晴の中、演奏には地域のたくさんの方々が集まり応援してくださいました。演奏では様々な曲調で日々練習していることを発揮しました。



〈床ワックス・窓清掃〉

整備・整美して
いただきました



〈ストーブ整備〉

部活動大会結果【夏休み】

【野球部】・第11回ゼビオ杯 8月9日～10日 新十津川中学校グラウンドほか

◇対:長沼・タ張・由仁・栗山9-0勝利／対:札幌プレイティーンズA 6-2勝利(→決勝トーナメント進出)／対:富良野東中0-4敗戦

【特設部)陸上】・第52回全国中学校陸上競技選手権大会8月17日～20日 沖縄県総合運動公園陸上競技場

第15位◇男子四種競技 2586点 3年 さん(110mH15秒26/砲丸投 11m28/走高跳 1m77/400m54秒89)



全国大会に
出場しました
全国 第15位
3年 さん



公表

令和7年度全国学力・学習状況調査の本校の状況

令和7年4月16日に理科、17日に国語と数学の全国学力・学習状況調査が3年生で実施され、先日結果が本校に届きましたので、結果の概要をお知らせいたします。

調査目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

【生徒質問紙より】

全国値よりも高い値で、望ましい傾向にあると判断される項目

- 朝食を毎日食べている。
- 自分にはよいところがあると思う。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。
- 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- 友達関係に満足している。
- わからないことや詳しく知りたいことがあったら自分で学び方を考え工夫する。
- 月に1～3程度新聞を読んでいる。
- これまでの生活で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがあった。
- 地域や社会をより良くするために何かしてみたいと思う。
- タブレットなどの機器で文章を作成する、情報を整理する、プレゼンテーションを作成することができると思う。
- インターネットを使って情報を収集することができると思う。
- 学習した内容は、見直して次につなげることができる。
- 先生は、わかるまで教えてくれていると思う。

全国値と比較して改善が必要と判断される項目

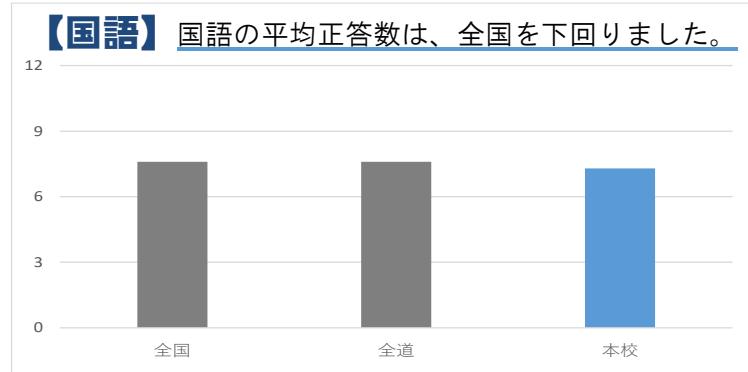
- ▲先生は、良いところを認めてくれている。
- ▲将来の夢や目標を持っている。
- ▲学校に行くのは楽しいと思う。
- ▲自分と違う意見について考えるの楽しいと思う。
- ▲普段2時間以上勉強している→全国値より25P以上低い。
- ▲学校が休みの日に2時間以上勉強している→全国値より27P以上低い。

全国値と比較して二極化がみられると判断される項目

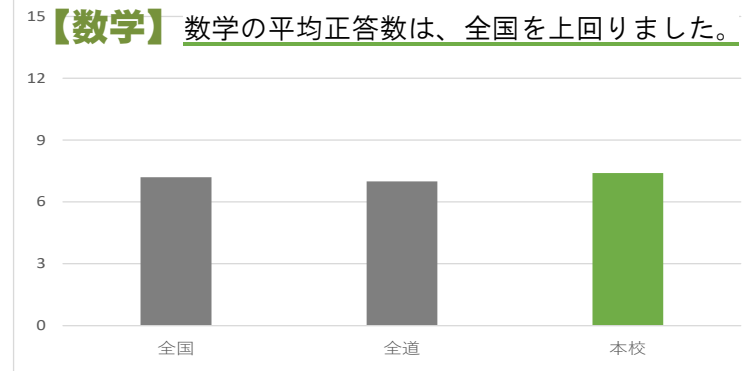
- ▲毎日同じくらいの時刻に寝ている→78P以上しているが二極化している。
- ▲人が困っているときは進んで助ける→78P以上しているが二極化している
- ▲授業以外でタブレットPC等のICT機器を勉強に使う→二極化している。
- ▲話し合う活動で考えを深めたり新たな考えに気付ける→二極化している。
- ▲友達や周りの考えを大切にしてい協力して解決に取り組む→二極化している。

【分析】全国学力・学習状況調査の結果をこのように分析しました。明らかになった課題については、共有して学校全体で解決を進めるとともに、各教科の授業では、教科による見方・考え方を確かに捉えて、育成を目指す資質・能力を明らかにした授業を行います。また、知識やアイデアを共有する対話・協働の場面のある授業、ICTを効果的に利活用する授業など、統一した日常授業の改善に取り組んでいきます。生徒質問紙調査の結果では、自分には良いところがあると自覚し、いじめを許さず、相談できる人間関係の中で、人の役に立ちたいと志を持ち、友だち関係に満足している生徒の様子が浮かび、**望ましい傾向**として挙げられます。一方、**今後の改善が必要と考えられること**として、**教師が生徒への発達支持的な声かけや承認を省みて「行くのが楽しい」と思える学校にする、家庭では普段も休みの日もどちらも家庭学習の時間をしっかり確保して取り組むなどが挙げられます。**また、**二極化がみられる項目**には、学校とご家庭とで課題を共有して、生徒一人一人に応じた手立てを進めていく必要があります。ご家庭におかれましては、お子さんの家庭学習習慣を確実に定着させるとともに、必要に応じた生活リズムの見つめ直しや改善を進めていただきますようお願いします。

下のグラフのうち、国語と数学は、全国・全道・本校それぞれの平均正答数を表したものです。理科は、平均IRTスコアで500を基準としたときのスコアを表したものです。この調査結果は学力の特定の一部であること、また、今年の4月16日、17日時点のものであることをご承知おき願います。



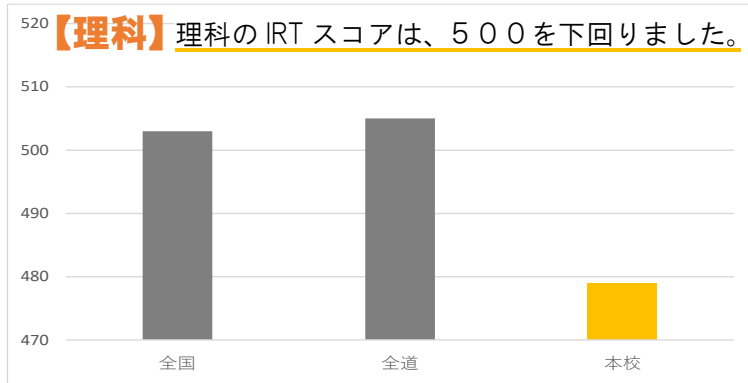
○言葉の使い方に関する事項では、出題された2問とも全国正答率よりも7ポイントから18ポイント程度上回る高い値で正答を記載することができました。
▲物語文の問いでは、「読むこと」に関する3問中2問で全国正答率よりも12ポイント程度下回っていたことから、登場人物の設定の仕方を捉えること、文章の構成や展開について根拠を明確にして考えることに課題がみられました。



- ③△ABCの∠A=50°の外角の大きさを求める問いは、26P以上全国正答率を上回った。
- ⑥「連続する二つの3の倍数の和は9の倍数」に反例を挙げる問いは、16P以上全国正答率を上回った。
- ▲②「y=6x+5」について解く問いは、13P程度全国正答率を下回った。
- ▲⑥3nと3n+3を2(3n+1)+1と表した式から連続する二つの3の倍数の和がどんな数か説明する問いは、13P程度全国正答率を下回った。

【数学に関わる生徒質問紙の項目から】
○「数学の授業の内容はよくわかる」「将来社会に出たときに役に立つと思う」「学習したことを普段の生活の中で活用できている」「授業でどのように考えたか説明する活動をよく行っている」「文字式を用いた説明や図形の証明を読んで理解することができる」と答えた割合は、全国値よりも高い。
▲「数学の勉強は好き」と答えた割合は、全国値よりも低い。

○走行距離と運賃の関係で考える問題では、出題された2問とも全国正答率よりも9ポイントから12ポイント程度上回る高い値で正答を記載することができました。
▲データの活用の問いでは、出題された3問ともに全国正答率よりも3ポイントから9ポイント程度下回っていたことから、総体度数の意味の理解や、必ず起こる事柄の確立についての理解、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えて判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がみられました。



- ①理科の実験ではなぜ精製水を使うのかの理由を記載する問いは、11P以上全国正答率を上回った。
- ▲①「呼吸を行う生物をすべて選択する」、「塩素の元素記号を記載する」⑥「スケッチから茎の横断面と根を選ぶ」の問いは、19P～23P程度全国正答率を下回った。

【理科に関わる生徒質問紙の項目から】
○「理科の授業では、観察や実験をよく行っている」「予想をもとに観察や実験の計画を立てる」と答えた割合は、全国値よりも高い。
▲「理科の勉強は好き」「授業の内容はよくわかる」「将来社会に出たときに役に立つ」「普段の生活の中で活用できている」「授業で学びが深まったか振り返っている」と答えた割合は、全国値よりも低い。

○ほぼ全ての問題で、無回答率の割合が全国と比べて低いことから、理科では、最後まで解答して考えを表そうと努力していることがうかがわれました。
○記述式の問題では、出題された2問とも全国正答率より4ポイントから11ポイント程度上回る高い値で正答を記載することができました。
▲「生命」を柱とする領域では、出題された3問中2問で全国正答率よりも19ポイントから20ポイント程度下回っていたことから、生命を維持する働きに関する知識を概念として身に付けることや、植物の葉、茎、根のつくりに関する知識・技能を活用することに課題がみられました。